

第 55 回 理 事 会 議 事 録

1. 日 時 令和元年 6 月 4 日 (火) 11 時 00 分～11 時 40 分
2. 場 所 アルカディア市ヶ谷 会議室
3. 出席者 副 会 長 後藤 直正 奥山 徹
常務理事 楠 文代 中村 明弘
浜岡 純治
理 事 林 正弘 白幡 晶
金澤 秀子 元木 和幸
田中 芳夫 佐藤 悦成
加留部 善晴
監 事 富田 基郎 市川 厚
参 与 乾 賢一 本間 浩

4. 議事の経過の要領及びその結果

小池事務局長から、井上会長が所要により欠席のため、後藤副会長が議長となることについて提案があり、承認された。

次いで、後藤副会長が議長に就任し、本日の出席理事が 12 名であり、定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立していることが宣言された。

また、議事録署名人として出席理事から、林理事を指名し、事務報告（配布資料の確認等）の後、直ちに議案の審議に入った。

(1) 前回議事録の確認について

前回議事録（第 54 回理事会：令和元年 5 月 14 日開催）について、全会一致でこれを承認した。

(2) 会長及び副会長の職務執行状況の報告について

後藤副会長から、定款第 21 条第 5 項（会長及び副会長は、毎事業年度に 4 箇月を超える間隔で 2 回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。）に基づく報告として、資料 3 を提出した旨の説明があり、次いで、小池事務局長から内容について報告がなされた後、協議の結果これを了承した。

(3) 令和元年度第1回通常総会の会議次第について

後藤副会長から、資料4に基づき、午後開催される第1回通常総会の会議次第について報告があった。

(4) その他

後藤副会長から、「財政制度等審議会財政制度分科会歳出改革部会（令和元年5月16日開催）」の検討資料（文教・科学技術）について、大学等の高等教育にかかる経済負担の軽減に関する議論が行われた中で、国公立大学の6年制薬学部が例示され、6年間で卒業した人、できなかった人、また、卒業した人のうち薬剤師国家試験に合格した割合を匿名で大学別に示し、教育の質及び成果が指摘されたこと等の説明があった。

また、関連して薬学部入学定員の抑制が話題となった。

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、11時40分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事（指名された議事録署名人）、監事がこれに署名捺印する。

令和元年 6月 27日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議長 後藤 直正
(押印済)

出席理事 林 正弘
(議事録署名人) (押印済)

出席監事 富田 基郎
(押印済)

出席監事 市川 厚
(押印済)